

# 4R120 デルタツイスト

## 調整方法と手順 - 医療従事者用資料 -

【デルタツイストとは】



トーション機能とショックアブソーバー機能付きアダプター  
内旋と外旋をそれぞれ調整可能  
30mm径チューブ

最大捻じれ幅：内外旋±20°  
最大圧縮幅：～8mm

実長：137mm \*本体下縁～上縁  
体重制限：100kg


【調整箇所】

ショックアブソーバー機能の調整：エラストマーロッド

	体重	ソフト(赤)	ミディアム(黄)	ハード(緑)
	< 75kg	推奨値	許容値	基準外
	75 - 100kg	基準外	推奨値	推奨値
	100kg - 125kg	基準外	許容値	推奨値

\*ミディアム(黄)は、工場出荷時に本体に装着されています。

トーション機能の調整：エラストマープレート

	体重	内旋	外旋
	< 75kg	ソフト(赤)	ミディアム(黄)/ソフト(赤)
	75 - 100kg	ミディアム(黄)	ハード(緑)/ミディアム(黄)
	100kg - 125kg	ハード(緑)	エクストラハード /ハード(緑)

\*ミディアム(黄)は、工場出荷時に本体に装着されています。

1) ショックアブソーバーの調整：エラストマーロッドの交換



① 赤い締めネジ(6mm)を反時計回りに回して最後まで緩め、圧力を弱めます。



② 緑色のネジ(6mm)を、反時計回りに回して緩め、エラストマーロッドを取り外します。



③ 上記の表に従いエラストマーロッドを交換します。

④ 緑色のネジ(6mm)を時計回りに回して締めます。 [約4Nm]

⑤ 下記の表に従い、①で緩めた赤い締めネジ(6mm)を、時計回りに回し圧縮します。

体重	ソフト(赤)	ミディアム(黄)	ハード(緑)
< 75kg	最高8	最高5	—
75 - 100kg	—	2 - 8	2 - 6
100kg - 125kg	—	8	6 - 8



⑥ 確認

両足で立った状態で1mm以上、歩行中で4mm以上の圧縮が無いように設定します。

義足にしっかり荷重をかけて貰い、目安となる黒いリング(矢印)を下までおろします。

義足を持ち上げ、過度な圧縮がないか確認してください。

同様に歩行中も確認してください。

2) トーション機能の調整：エラストマープレートの交換



① 赤い締めネジ(6mm)を、反時計回りに回し最後まで緩め、圧力を弱めます。



② コンビネーションレンチの突起を、青い部分の穴に引っ掛け、反時計回りに回します。

浮いたような状態になります。完全には分解されません。



③ 外側の青いネジ(10mm)を、反時計回りに回して緩めます。



④ 分解します





⑤ コンビネーションレンチの先端部分をプレートに引っ掛けて取り外します。



⑥ 上記の表に従いプレートを交換します  
左図のように、内側にそらせるように設置し、矢印の方向から押して嵌めてください。



⑦ エラストマープレートの位置  
内旋と外旋の硬さをそれぞれ調整する事ができます。

左足 a.内旋            右足 a.外旋  
          b.外旋                       b.内旋

⑧ 組み付けます

<p>a. 青色のネジを締めます 時計回り [約4Nm]</p>	<p>b. 反対側の緑色のネジを1/4～ 1/2周程、反時計回りに緩めます</p>	<p>c. ネジ山を合わせて回し入れ、コ ンビネーションレンチで締めます</p>

**[注意]** 緩めた緑色のネジは忘れずに締めてください。 [約4Nm]

**[注意]** 組み付ける際、硬くて回りにくい場合は、真っ直ぐ嵌っていない可能性があります。無理に締めず再度分解して嵌めなおしてください。